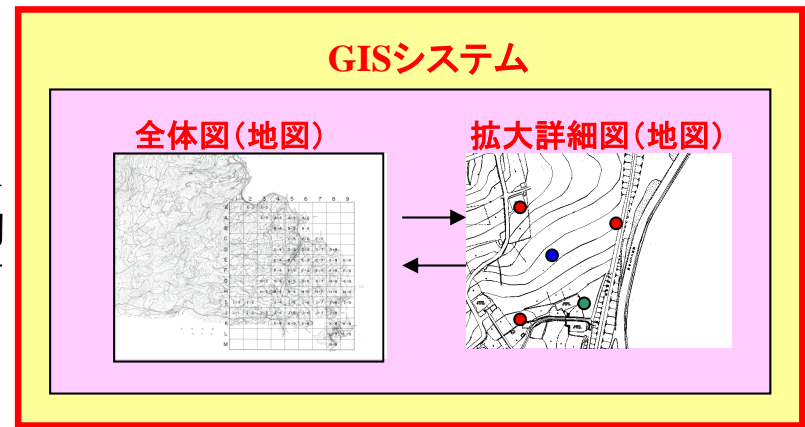
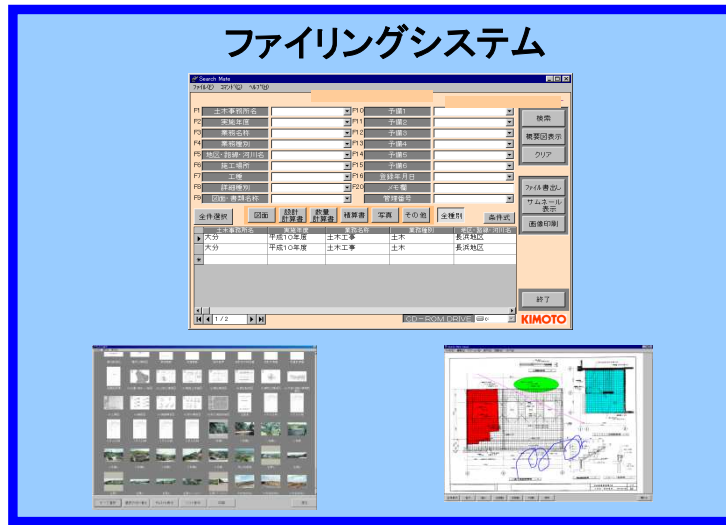


システム名	給水台帳ファイリングシステムとGISシステムの連携システム	ユーザー	F県K市水道課 S県O市(ガス・水道)
旧システムの問題点	光ファイルシステム(専用機)で運用。画像データが専用ファイル形式のため汎用性に難あり。GISシステムとの連携ができない。迅速な受付業務がしたい。事故災害時に早急な対応が可能。資料が大量で一元管理が出来ない。		
メリットなど	TIFF形式移行でデータ互換性が実現。パソコン処理で経済的運用が可能。カスタマイズで窓口受付業務の簡素化。CAD図面へ容易に移行。GIS地図情報システムとの連携で高度な処理が実現。GISのファイリング機能を補完する。		

導入システム(運用)などについて

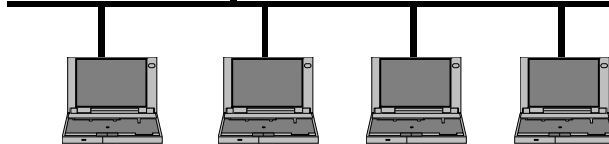


連動

登録・編集PC



ネットワーク(C/S)



窓口業務PC

他の関連システム(20万~150万都市)

- ・K市水道局
- ・Y市水道局
- ・K市水道局
- ・H市水道局

<WebファイリングとGIS連動>